

平標山

登山道整備プロジェクト

2025



自然のチカラを目の前に

いま、やらなければならないことを

山の家から山頂へとつづく登山道には、土をまもるために設けられた木製階段があります。この冬 上越国境の山々には多くの雪が降り積もりました。そして雪解けとともに 木製階段の多くは流され 甚大な被害を受けたのです。このプロジェクトは 平標山のゆたかな自然環境をまもるために 今やらなければならないことと向き合い 登山者のみなさまと共に整備を実施するものです。

事前学習 - WEB

8月4日(月)

19:00-20:00予定

第1回

8月10日(日)

9:00-16:00予定

第2回

9月26日(金)

9:00-16:00予定

お申し込みに関する注意点

■ ご参加いただける方：

- ・ 全日程に参加できる方が対象
- ・ 平標山の登山道をコースタイム内で歩ける体力のある方
- ・ 先着30名様限定で募集

* 事前申込制のボランティア活動です

締切：7/29(火)17:00



平標のうつくしさを 未来につなげるために

花の百名山として多くの登山者に愛されつづける平標山。
山頂へ向かう登山道は
地元の方々、山小屋の方の協力により 長年まもられてきました。

そして今年の冬

平標山にはたくさんの雪が降り積もりました。

土と植生保護のために約20年前に設置された木製階段は
自然の偉力の前にはあまりにも無力で その多くが雪解けとともに流されたのです。

階段のなくなった場所を このまま放置するとどうなるか…
土が流れ出て 平標の植生も脅かされてしまいます。

貴重な植生・うつくしい景色をまもりつづけるために
登山者である私たちができることを
いまはじめませんか？

当日の活動内容

3チームに分かれて 活動を行います。

【1】側溝から土砂を掘り出す 【2】土砂を歩荷する 【3】道をつくる



山頂への登山道には36カ所側溝がありますが、土や石が詰まり十分に機能していない状況。
行き場を失った雨水が川のようになり、周囲の土をさらに削ります…
まずは側溝の土砂を掘り水路をつくり、その土砂を【道をつくる】チームのもとへ届けます。



雪で流された木製階段の木材と、運ばれた土砂を使い、土が流れないよう道をつくります。

-
- 事前学習 : 8月 4日 (月) 19:00 ~ 20:00 (オンライン)
 - 開催日 : 8月10日 (日) ・ 9月26日 (金)
 - 集合時間 : 午前9:00 平標山の家に集合 ※山の家まではお気をつけてお越しください
 - 定員 : 30名 (先着順)
 - 持ち物 : 登山靴もしくは長靴・雨具・軍手・飲み物・昼食・行動食
 - 雨天の場合 : 小雨決行。中止の場合は前日夕方に事務局よりお電話します。
 - お問い合わせ : 群馬県 自然環境課 TEL : 027-226-2877 (平日9:00-17:00)